

高齢者地域 見守りネットワーク通信

第73号

令和8年8月 発行
発行：台東区 高齢福祉課
台東区東上野4-5-6
電話 03-5246-1221

救急医療情報キットを

配布しております！



もしものときの救急対応で、
大切なことを伝えるために冷蔵庫に備えましょう！

救急医療情報キットとは、救急・救命時に備え、あらかじめ医療情報や緊急連絡先などを、医療情報シートに記入して専用の容器(キット)の中に入れ、**冷蔵庫**に保管しておくものです。

かけつけた救急隊などが、保管されているキットの医療情報シートから医療情報などを確認し、迅速な支援活動につなげます。

活用の流れ

1

救急通報

(119番通報)



2

発見・確認

救急隊員が冷蔵庫の中にある「救急医療情報キット」を取り出し、医療情報等を確認



3

搬送

記載されている医療情報を参考に、救急隊が医療機関に搬送



配付対象

- ① 65歳以上のひとり暮らし高齢者
- ② 65歳以上の高齢者のみの世帯に属する方
- ③ 日中または夜間に、居所において一人になる65歳以上の高齢者
- ④ 上記①～③に準ずる状況にある方

配付場所

- ◆ 地域包括支援センター (区内7か所)
- ◆ 台東区役所高齢福祉課 (区役所2階⑤番)

すでに「救急医療情報キット」をお持ちの方

保管されている「**医療情報シート**」は
最新の情報になっていますか？

容器の中身をご確認いただき、記載されている情報が変更になっている場合は、最新の情報に更新をお願いいたします。

新たに「医療情報シート」が必要な方は、区のホームページからダウンロードしていただくか、上記配付場所にてお渡ししています。



引き続き**熱中症**に**注意**しましょう!

「熱中症かも」と思ったら… **もしものときの対応**

高齢者の熱中症は、周囲の方が早めに気づいてあげることが大切です。
症状の変化に注意し、体調が回復しないときは医療機関を受診するようにしましょう。



軽い症状

- 大量の汗
- めまい・立ちくらみ
- 筋肉のこむら返り
- 手足のしびれなど

風通しのよい日陰や
涼しい室内に移動し、
水分をとりましょう!

やや重い症状

- 頭痛
- 吐き気
- 倦怠感
- 判断力や集中力の低下

エアコンが効いている
涼しい室内に移動し、
水分をとり、
安静に過ごしましょう。

重い症状

- 意識がない
- 言動がおかしい
- 体が熱い
- からだがひきつる
(けいれん)

緊急事態です!

すみやかに
救急車を呼んでください!

症状が改善しない場合は、
医療機関を受診しましょう!



高齢者地域見守りネットワーク

関係協力機関が増えました!

台東区では、地域の見守りの目を増やし、見守りネットワークの強化・充実を図るため、高齢者に関わる業務や台東区内を定期的に巡回・訪問している業者等との協定締結をすすめています。

下記の事業者と新たな協定を結びました。

(令和8年7月1日現在)

区 分	関係協力機関名	協定締結日
全 域 型	株式会社マツモト (台東区竜泉 3-8-2) 電器店	令和8年 6月 15日

令和8年7月1日現在 **104** 機関・事業者 協定締結・登録中!

※詳しくは、区のホームページに掲載しています。



「見守り
サポーター」
になりませんか?

見守りサポーターとは、高齢者の異変に気づいた際に、区や地域包括支援センターに連絡していただくなど、日常生活の中で高齢者をゆるやかに見守っていただく人のことです。

10人以上集まれば、無料で講座を開催します。詳しくは、担当 までお問い合わせください。

問い合わせ先 〒110-8615 台東区東上野 4-5-6 台東区 高齢福祉課 庶務・計画担当 電話 03 (5246) 1221